

School Life



美術研修旅行

1年生の3月に、関東方面で3泊4日の「美術研修旅行」を実施します。これまで「美術見学旅行」として倉敷・瀬戸内・香川方面での鑑賞型の学習を行っていましたが、令和2年度より、主体的・対話的・深い学びを重視し、課題研究型の研修旅行に変更しました。

総合的な探究の時間の学習と結びつけながら、美術が社会においてどのような力もち役割を果たすのか、現地での鑑賞や見学、ワークショップを通じて、各グループが設定した課題を探究する研修を行います。研究成果は2年次に発表を行います。



課題解決型学習

京都市交通局と連携したマナー啓発のためのデザイン

京都市交通局から地下鉄内での乗車マナーに関する課題提起を受け、デザイン専攻3年生がグループごとに企画提案を行いました。リュックの前掛けを推奨する吊革ポップのデザインや、観光客による車内混雑解消を目的とした観光案内ブックレットの制作、広くマナーについて考えてもらうためのスタンブラリーなどを企画・制作し、プレゼンテーションを行いました。アイデアは今後様々な場面で活用される予定です。



京都福祉サービス協会と連携した介護職の魅力発信

デザイン専攻で社会福祉法人からの依頼を受け、ヘルパーの人材確保を目的としたデザイン提案に取り組みました。現場見学や職員とのコミュニケーションを通して社会福祉について相互理解を深め、介護についてのネガティブなイメージを払拭するポスターやチラシ、映像を制作しました。令和2年度の就職フェアや公共の掲示板などで採用して頂いています。



老人介護施設と連携したアートワークショップ

3年「表現演習」F講座で、美術と社会の関わりについての課題研究として、老人介護施設の入所者にアートを楽しんでもらうを計画を立て、画材の検討、道具の製作などを事前に行い、施設を訪問してワークショップを行いました。これまで東山サナトリウムや京都市御池老人デイサービスセンターで行っています。



ヨーロッパ美術研修

ヨーロッパに本校2年生代表生徒を派遣し、春休みの時期に約1週間研修滞在します。京都パレスライオンズクラブ様のご支援のもと、20年以上続いています。昨年度はイタリア・フィレンツェを訪問しました。現地の国立美術学校との交流や、生徒が主体となって計画する世界最高峰の芸術と出会う美術館巡り、最先端のデザイン・ファッションにも触れ、海外研修の体験は創作活動や進路実現に大きな刺激となっています。



ボランティア活動

震災復興支援ボランティア

東日本大震災、熊本地震、西日本豪雨、北海道地震などさまざまな支援活動を行ったきましたが、今年度は特に台風19号の被害に対する支援として、生徒オリジナルイラストの缶バッジをプレゼントしながら募金活動を行いました。



学校間交流

宮城県宮城野高校美術科との交流

東日本大震災発生の後、アートによる震災復興支援の取り組みをきっかけに、宮城県宮城野高校美術科との交流が始まりました。夏季休暇中に本校の代表生徒を宮城県に派遣し、宮城野高校の訪問やワークショップによるボランティア活動、秋には宮城野高校美術科の生徒が修学旅行中に本校を訪問し、美工作品展見学と生徒交流会を行っています。



部活動

[文化部] 演劇部・フォークソング部・映画研究部・漫画研究部・全制作部・異文化研究部・園芸部・合唱部
[運動部] バレーボール部・バスケットボール部・フットサル部・ワンダーフォーゲル部・ダンス部・バドミントン部・陸上競技部・ストリートパフォーマンส์同好会
(令和2年3月現在)